

みかさかわ みかさかわ  
御笠川水系 御笠川

(河川改修事業)

1. 事業概要

1) 流域の概要

御笠川は、その源を福岡県太宰府市・筑紫野市に所在する宝満山に発し、鷺田川、大佐野川、牛頸川、諸岡川、上牟田川等の支川を合わせ、福岡市において博多湾に注ぐ幹川流路延長 24.1km、流域面積 94.0km<sup>2</sup> の二級河川である。

その流域は、福岡市、筑紫野市、春日市、大野城市、太宰府市の5市にまたがり、福岡都市圏の人口増加に伴い、流域内の宅地開発が進展している。また、流域内には福岡空港、JR博多駅、福岡都市高速道路、九州自動車道太宰府IC等の交通の要所が集中するなど、九州における主要な社会・経済・文化の基盤をなしている。

2) 事業の必要性

御笠川水系では、平成11年6月洪水や平成15年7月洪水を契機とした河川激甚災害対策特別緊急事業や、平成26年8月洪水を契機とした高尾川床上浸水対策特別緊急事業など、これまでの洪水で大きな被害を受け、様々な治水対策を実施している。しかしながら、御笠川流域は、都市機能や資産が集中する重要な地域を抱えており、ひとたび氾濫が生じると県内でも最大級の被害が想定される。

このことから、全川にわたって治水安全度を確保するため、計画的に事業を実施する必要がある。

3) 事業により期待される効果

計画規模(W=1/50)の降雨に対し、浸水被害の解消を図る。

2. 河川の現況

治水安全度：1/30程度

公共施設：国道3号、板付中学校、畑詰公民館、仲島公民館

災害履歴：平成11年6月、平成15年7月、平成24年7月、平成26年8月、平成30年7月

3. 計画内容

整備延長：L=7.79km（田中堰～落合橋）

計画規模：1/50程度

計画流量：630m<sup>3</sup>/s(山田橋地点)

整備内容：河道掘削、河道拡幅、護岸、築堤

事業費：約2,450百万円

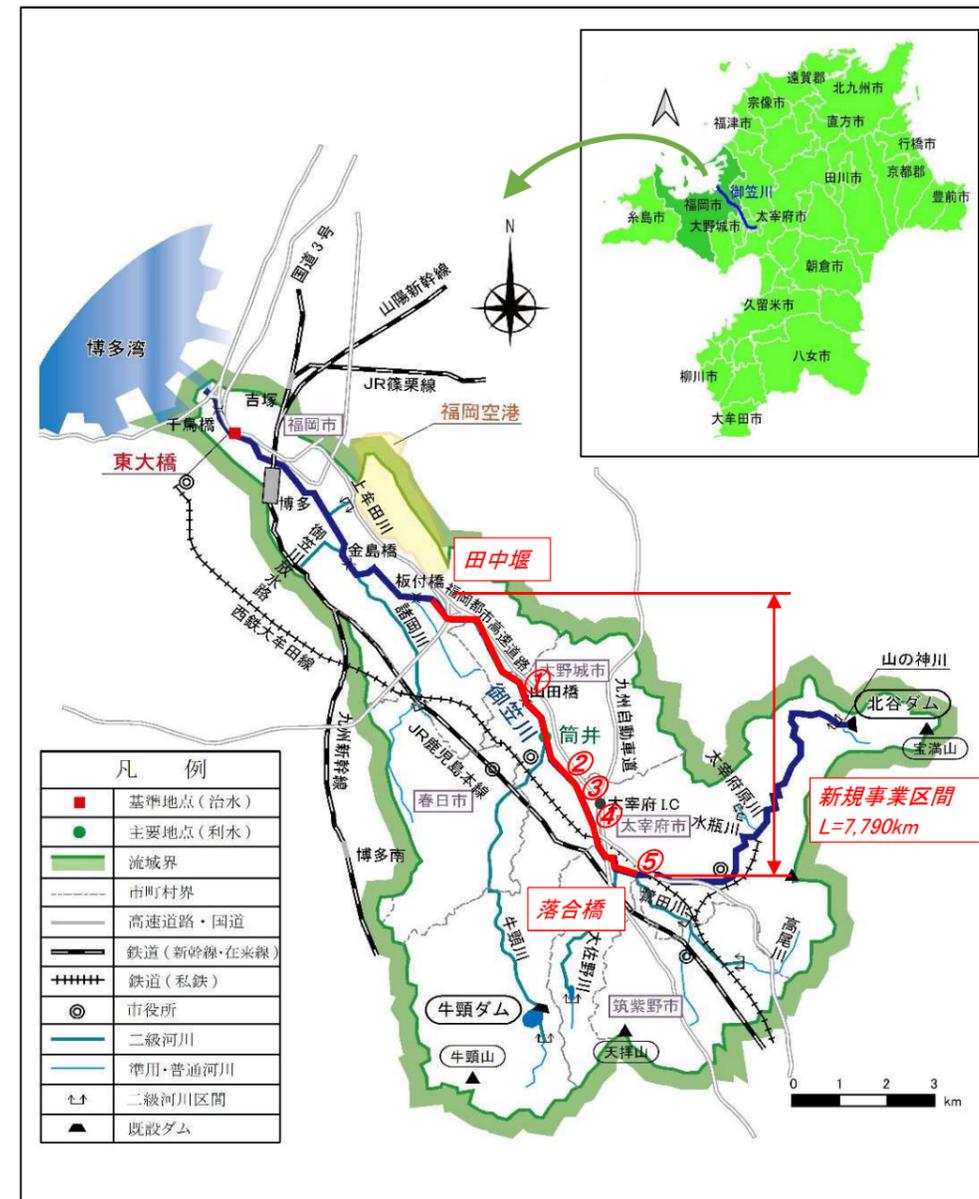
整備期間：令和5年度～17年度（予定）

費用便益比：1.18

4. その他特記事項

要望書：「御笠川水系改修事業促進協議会」から要望書が提出されている。(R4.11)

【位置図・事業概要図】



【河道拡幅部横断面図】

